

こんにちは。カナダに来てからあっという間に時間が経ち、11月になりました。あまりにも時間が経つのが早いので、もう2ヶ月カナダにいるなんて信じられません。先月は10月にも関わらず初雪が降り、秋にしては涼しすぎる気候が続いています。

10月はカナダの中でも大きな行事を2つ体験しました。1つは10月9日のサンクスギビングデー、もう1つは10月31日のハロウィンです。

サンクスギビングデーは日本で言う収穫祭、農作物が収穫できたことに感謝する日です。元々は北アメリカ大陸に移住してきた人たちが先住民から農作の仕方を教わり、その農作物の収穫を先住民と神に感謝したことからはじまったそうです。今はごちそうを食卓に並べ、家族と一緒に感謝しながら食べるイベントです。私のホームステイ先でもサンクスギビングデーを祝って七面鳥やマッシュポテト、パンプキンパイなどを親戚も集まってみんなで食べました。七面鳥にグレイビーやクランベリーソースといった伝統的な料理を食べつつ、ホストファミリー達とダイスをして、とても楽しい時間を過ごすことができました。カナダのサンクスギビングデーはアメリカより1ヶ月早いのですが、それはカナダの冬の訪れがアメリカより早く、収穫期も短いからだそうです。

また、31日にあったハロウィンですが、日本でもハロウィンの時期はパンプキンやゴーストといったハロウィン色を街中で見かけますが、カナダはスケールが違いました。ハロウィンが近づくとスーパーには大きなカボチャがたくさん置かれ、120個入りのチョコレート菓子ボックスやスナックが飛ぶように売れるらしいです。家もハロウィンのデコレーションがされ、街中を見ているだけで面白いです。学校でもお菓子の家を作ったり、カボチャをくり抜いたり、授業によってはお菓子パーティーがあったり、コスチュームコンテストがあったりしました。先生達の本気のコスチュームはとても面白く、どのように作ったのかわからないくらい本格的なものもありました。私はハロウィンの何日か前に留学生向けのイベントでお化け屋敷がある農場に行き、本格的なハロウィンデコレーションとお化け屋敷を楽しみました。ハロウィン当日、私自身はトリックオアトリートをしなかったのですが、ホストマザーと一緒に、小さい子供達が仮装をしてトリックオアトリートに来るので、キャンディを配るのを手伝いました。私は自分で作ったコスチュームをどこかで無くしてしまい、仕方なく浴衣を着たのですが、意外と小さな子達にその衣装可愛いねといってもらえて、とても嬉しかったです。お菓子が足りなくなるかもしれないというハプニングはあったのですが、無事配り終え、そのあとはホストファミリーと街のデコレーションや花火を見に行きました。余ったお菓子をもらえたのですが、いつの間にかホストマザーとそのお孫さんに食べられてしまい、少し残念でしたが、とても良い文化体験ができたと思います。

カナダに来て2ヶ月、少しずつではありますが英語の上達を感じ、人との関わりも増えてきました。しかし、まだまだ受け身な時も多いのでよりたくさんの人、文化に触れられるよう、これからも積極的に行動していきたいと思います。

世代リーダー育成道場 11 期生 N・Y



←七面鳥の丸焼き



←パンプキンパイとダイス



←農場のデコレーションの1部